

- 第3回定例議会
- 阿武町総合防災訓練
- 阿武町交通安全大会

P2・3
P10・11
P12・13

10
Oct. 2014



まつりの主役は
わ・た・し・た・ち

女神輿が初出発
〜宇田八幡宮式年大祭P9〜

No. 520

平成26年10月20日

平成26年 第3回議会定例会(9月10日~17日)

平成26年第3回議会定例会が、9月10日から17日までの会期8日間で開かれ、提出議案10件、同意1件、発議1件、そして全員協議会での報告3件がいずれも慎重に審議され、原案どおり可決または承認されました。

このうち、一般会計補正予算(第5回)では、道の駅関連事業費など4,208万1,000円を増額計上しています。

一般質問

本定例会の一般質問には、3人の方から次の6項目について質問があり、町長からそれぞれ答弁がされました。

質問者及び内容

☆中野祥太郎議員

○人口定住促進対策としての分譲宅地整備について

○ふるさと納税制度の取り組みについて

☆西村良子議員

○生産現場を重視した町営住宅の建設について

○新規参入者等の受け皿づくりと人材育成について

☆白松博之議員

○福賀地域における新規就農者や定住者の受け入れ施策について

○日本海側の津波推計が公表されたが、阿武町としての今後の取り組みは

※なお詳しい内容については議会だより(6~8P)に掲載しています。

◆専決処分を報告し承認を求めることについて(平成26年度阿武町一般会計補正予算(第2回))

今年6月12日の降雨により大規模林道波佐阿武線の道路

の法面上から落石があり、なお崩落の発生する恐れがある箇所があるため、早急に落石防護工事を発注する必要があるため、8月15日付けで平成26年度阿武町一般会計補正予算(第2回)の専決処分を行ったことの報告で、原案のとおり承認されました。

◆美咲第4分譲宅地造成事業の施行に伴う字の区域の変更

美咲第4分譲宅地の造成地内に複数の小字があるためこれを「野地」に編入し、統一するための字の区域の変更で、原案のとおり可決されました。

◆阿武町消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例

実人員との乖離の大きい消防団員の定数200人を、165人に改めるため条例の一部改正で、原案のとおり可決されました。

◆阿武町固定資産評価審査委員会委員の選任

竹内英人委員及び伊藤敬久委員の任期満了に伴う後任委員

員の選任で、両委員の再任で同意されました。

◆平成26年度阿武町一般会計補正予算(第3回)

今回の補正額は、4,208万1,000円の増額で、補正後の歳入歳出予算の総額は、28億7,170万6,000円となりました。

今回の補正の主なもの

総務費は、番号制度への移行に伴う中間サーバー整備負担金、町制施行60周年記念事業の一つとして実施する「阿武町のフォトコンテスト」の募集関係経費の新規計上ほかです。

民生費は、社協事務局次長兼総合相談センターおよび地域活動支援センター長の雇用に伴う社会福祉協議会への補助金の増額、みどり保育園の未満児の増加に伴う避難車の購入費の新規計上ほかです。

衛生費は、簡易水道事業および国保事業直診勘定特別会計への繰出金の増額です。

農林水産業費は、河内集落農業法人設立のための支援事業費、JA女性部有志によるジャム加工に必要な備品購入費の新規計上、イラオ山町有

林の搬出間伐の材積増加に伴う委託料の増額ほかです。

商工費は、道の駅の屋外休憩所の設置やミニショップの換気設備費の新規計上、発祥交流館の加工施設への改造費の増額計上ほかです。

土木費は、JR木与駅下り線ホームへ渡る高架橋の撤去に関連し、新たにホームへの通路となる大寿ヶ谷農道の拡幅に伴う用地買収費、測量・登記委託料および工事関連経費の新規計上、美里住宅の地盤沈下修正補修工事の追加工事の発生に伴う工事費の増額計上ほかです。



木与駅ホームと大寿ヶ谷農道

道の駅加工施設改修等関連事業費 1,500万4,000円 災害復旧費 447万9,000円

総額4,208万1,000円増額補正で 予算総額は28億7,170万6,000円に

教育費は、準要保護児童の増加に伴う援助費の増額計上ほかです。

災害復旧費は、町道田部青浦線の災害復旧工事費の新規計上です。

◆5つの特別会計を補正

■平成26年度阿武町国民健康保険事業（直診勘定）特別会計補正予算（第2回）

電位治療器ヘルストロンのリース料の新規計上です。（補正額12万5000円の増額・予算総額6065万8000円）

■平成26年度阿武町介護保険事業特別会計補正予算（第2回）

過年度の国庫および県費負担金等の返還金の確定に伴う計上です。（補正額1724万1000円の増額・予算総額7億3155万1000円）

■平成26年度阿武町簡易水道事業特別会計補正予算（第2回）

大里、水ヶ迫および宇久地内の水道管漏水修理工事費計上に伴う増額です。（補正額320万円の増額・予算総額5077万9000円）

■平成26年度阿武町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1回）

阿武地区浄化センターで使用する可搬式簡易クレーンの購入に伴う増額であります。（補正額20万円の増額・予算総額7778万7000円）

■平成26年度阿武町漁業集落排水事業特別会計補正予算（第1回）

奈古浄化センターの給水ポンプ場の修繕料の計上に伴う増額です。（80万1000円の増額で、補正後の歳入歳出予算の総額は、2662万8000円）

◆平成25年度阿武町各会計歳入歳出決算の認定

平成25年度阿武町一般会計歳入歳出決算をはじめ、7つの特別会計について、地方自治法の規定により承認を求め、全会一致で認定されました。

◆地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告

財政健全化法の規定に基づき、平成25年度決算における

健全化判断比率等が報告されました。

◆契約の締結について

契約の締結について次の9件の概要が報告されました。工事名（請負金額・請負業者名）

○森林整備加速化・林業再生事業・林業専用道（規格相当）東イラオ山線新設工事（2322万円・(有)吉岡土建）

○阿武町公営住宅（岡田橋団地）新築工事に伴う設計・工事管理業務（572万4000円・(有)堀設計事務所）

○道の駅阿武町受水槽設置工事（486万円・小田建設（株））

○町道東方筒尾線測量設計業務（1015万2000円・サンヨーコンサルタン（株））



東方筒尾線予定地

○町道金社地吉線道路防災工事（766万8000円・(有)吉岡土建）

○山合川河川改修工事（972万円・小田建設（株））



山合川河川改修事業

○単県農山漁村整備事業間伐材魚礁製作業務（507万6000円・阿武萩森林組合）

○大規模林道波佐阿武線道路防災工事（1998万円・小田建設（株））

○道の駅阿武町施設（旧蒸気船饅頭店）改修工事（497万5560円・(有)西日本工業）

◆まちづくりアンケートの結果報告

阿武町基本構想・基本計画の基礎資料として実施した、まちづくりアンケートの結果を報告しました。

平成25年度の決算概要

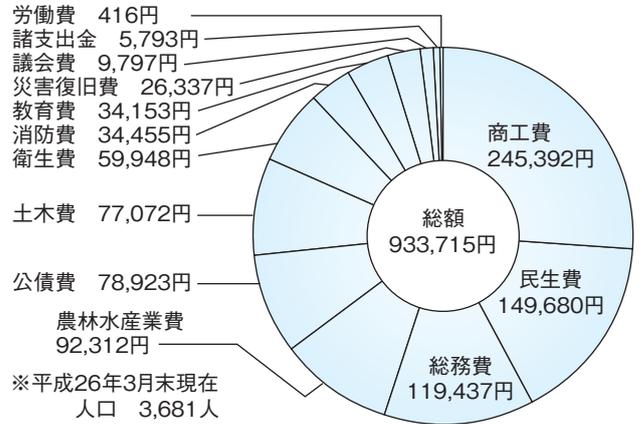
一般会計「平成25年度事業」ベスト15

(単位:千円)

順位	事業名	事業費
1	道の駅施設整備事業	860,900
2	過疎対策道路事業	102,598
3	萩・長門新清掃工場事業事務委託事業	102,136
4	一般単独道路事業	88,223
5	消防救急事務委託事業	78,672
6	保育所運営事業	52,039
7	中山間地域等直接支払交付金事業	42,736
8	林道整備事業	39,054
9	生活介護給付事業	38,121
10	25災公共土木施設災害復旧事業	37,700
11	老人福祉施設入所措置費	35,493
12	公営住宅建設事業	33,756
13	塵芥処理対策事業	33,562
14	(仮称)阿武町中央公園整備事業	25,795
15	畜産基盤再編総合整備事業	25,648

平成25年度に 町民1人あたりに使った金額は

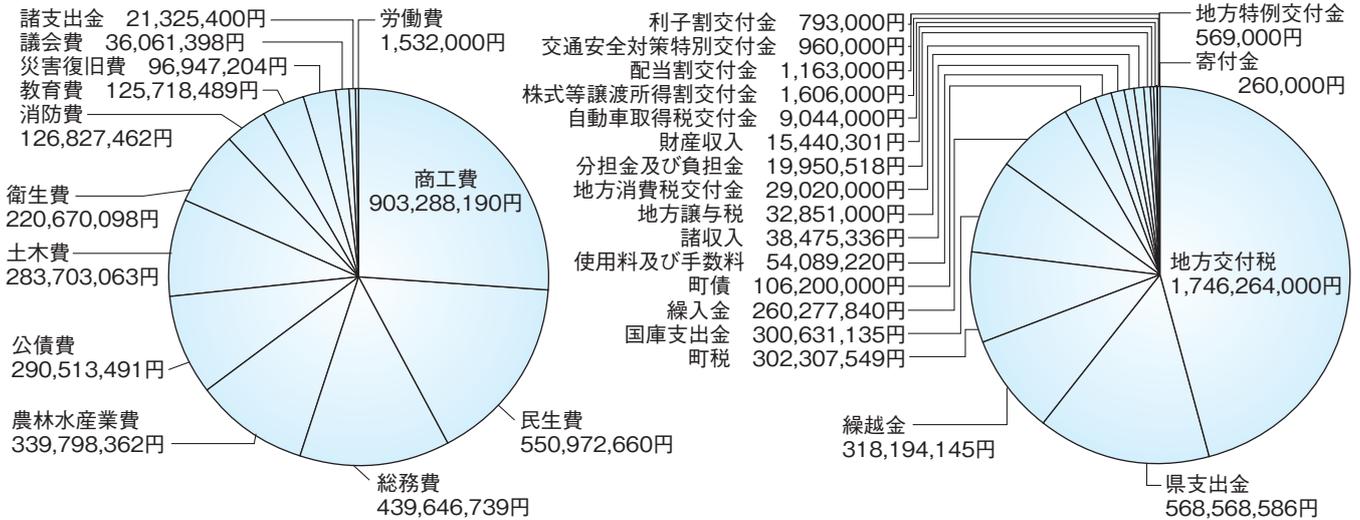
(一般会計 平成25年度末現在)



平成25年度 一般会計歳入歳出決算額款別構成図

歳出 34億3,700万4,556円

歳入 38億666万4,630円



平成25年度 一般会計及び特別会計決算額表

(単位:円)

会計名	歳入			歳出			収支差引 残 額	
	予算額	決算額	予算に対する 収納率	予算額	決算額	予算に対する 執行率		
一般会計	3,848,730,620	3,806,664,630	98.91%	3,848,730,620	3,437,004,556	89.30%	369,660,074	
特別会計	国民健康保険事業(事業勘定)	668,629,000	691,690,325	103.45%	668,629,000	626,998,921	93.77%	64,691,404
	国民健康保険事業(直診勘定)	58,156,000	57,090,958	98.17%	58,156,000	56,991,089	98.00%	99,869
	後期高齢者医療事業	81,583,000	79,444,601	97.38%	81,583,000	79,425,155	97.36%	19,446
	介護保険事業	589,647,000	591,084,737	100.24%	589,647,000	557,578,092	94.56%	33,506,645
	簡易水道事業	50,193,000	49,614,230	98.85%	50,193,000	49,556,606	98.73%	57,624
	農業集落排水事業	77,117,000	75,436,864	97.82%	77,117,000	75,392,531	97.76%	44,333
	漁業集落排水事業	25,668,000	24,062,644	93.75%	25,668,000	24,024,723	93.60%	37,921
合計	5,399,723,620	5,375,088,989	99.54%	5,399,723,620	4,906,971,673	90.87%	468,117,316	

阿武町の健全化判断比率・資金不足比率の公表について

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の施行により、平成19年度決算から健全化判断比率及び公営企業会計の資金不足比率の算定・公表が義務づけられました。

平成25年度決算に基づく阿武町の健全化判断比率及び資金不足比率は次のとおりです。いずれの比率も早期健全化基準、経営健全化基準を大きく下回っており、健全な財政状況にあります。引き続き効率的な財政運営に努めていきます。

○健全化判断比率

(単位:%)

健全化判断比率	阿武町の健全化率	早期健全化基準 (注意指数)	財政再生基準 (危険指数)
①実質赤字比率	— ※1	15.0	20.0
②連結実質赤字比率	— ※2	20.0	30.0
③実質公債費比率	3.2	25.0	35.0
④将来負担比率	— ※3	350.0	

※1 実質赤字比率は、普通会計で2億9,450万円(14.33%)の黒字であるため該当する数値(赤字額)がないことを表します。

※2 連結実質赤字比率は、全会計で3億9,289万円(19.12%)の黒字であるため該当する数値(赤字額)がないことを表します。

※3 将来負担比率は、将来負担すべき負債が充て可能な財源で賄えることから該当する数値(実質的な将来負担額)がないことを表します。

○資金不足比率

(単位:%)

対象公営企業会計	算定結果	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	20.0
農業集落排水事業特別会計	—	
漁業集落排水事業特別会計	—	

公営企業に係る3つの特別会計については、いずれも資金不足が生じていないため該当する数値(資金不足額)がないことを表します。

阿武町(普通会計)財務諸表の公表について

町では、町の財政状況を町民のみなさんにより詳しく知っていただくため、国の作成基準(基準モデル)に準拠した発生主義、複式簿記の導入による財務4表を作成しました。

なお、作成した財務4表は、阿武町のホームページにも掲載していますのでご覧ください。

○**貸借対照表** 現在、町がどれくらいの土地や建物、現金などの資産を有しており、それがどのような財源で賄われてきたかを示す表

資産の部		金額	負債の部		金額
1.金融資産	11.9%	2,291,282	1.流動負債	1.5%	282,773
(1)資金		377,289	(1)地方債(短期)		248,245
(2)未収金		8,675	(2)賞与引当金		23,718
(3)貸付金		3,350	(3)その他		10,811
(4)その他債権		0			
(5)貸倒引当金		-719	2.非流動負債	12.9%	2,481,771
(6)有価証券		4,000	(1)地方債		2,010,600
(7)出資金		42,267	(2)退職給付引当金		471,171
(8)基金・積立金		1,848,206	(3)その他		0
(9)その他の投資		8,214			
			負債合計	14.4%	2,764,543
2.非金融資産	88.1%	16,950,399	純資産の部		
(1)事業用資産		8,746,504			
(2)インフラ資産		8,203,895	純資産合計	85.6%	16,477,137
(3)繰延資産		0			
資産合計	100.0%	19,241,681	負債及び純資産合計	100.0%	19,241,681

○行政コスト計算書

企業の損益計算書にあたるもので、町の行政サービスに費やしたコストと、これらのサービスに対し直接の対価として得られた財源を対比した表

経常費用	100.0%	2,276,439
1.人にかかるコスト	20.0%	456,219
(1)議員歳費・職員給料		293,226
(2)その他		162,992
2.物件費・経費	45.2%	1,028,712
(1)消耗品費		62,013
(2)減価償却費(事業用資産)		307,277
(3)維持補修費		149,497
(4)その他物件費		41,567
(5)委託費		382,346
(6)その他経費		86,013
3.業務関連費用	1.7%	38,754
(1)公債費(利払分)		33,768
(2)その他の業務関連費用等		4,986
4.移転支出	33.1%	752,755
(1)他会計への移転支出		223,861
(2)補助金等移転支出		323,108
(3)社会保障関連費等移転支出		200,725
(4)その他の移転支出		5,061
経常収益		123,331
1.業務収益		63,443
2.業務関連収益		59,887
純経常行政コスト (経常費用 - 経常収益)		2,153,108

○純資産変動計算書

町の純資産の1年間の変動を表した表

	金額
期首純資産残高	16,019,466
純経常行政費用	-2,153,108
直接資本減耗 (インフラ資産)	-276,068
財源調達	3,013,124
税金	375,920
社会保険料	0
移転収入	0
(他会計移転収入)	0
移転収入(補助金等)	2,616,993
移転収入(その他移転収入)	20,211
その他変動	-126,277
期末純資産残高	16,477,137

○**資金収支計算書** 歳計現金(資金)の出入りの情報を、「経常的収支」「公共資産整備収支」「投資・財務的収支」の3つに区分し示した表

	金額
1.経常的収支	1,120,970
経常的支出	1,989,828
経常的収入	3,110,798
2.資本的収支	-885,191
資本的支出	1,156,663
資本的収入	271,472
3.財務的収支	-179,553
財務的支出	293,381
財務的収入	113,829
当期収支	56,227
期首資金残高	321,062
期末資金残高	377,289

一般質問 第3回定例会 9月10日

Q 人口定住促進対策としての分譲宅地の取り組みについて

A まず、美咲第四分譲宅地の完売と柳橋分譲宅地の早期の整備に全力を傾注する



中野祥太郎 議員

いる。また、固定資産税の税収も年間約300万円増えている。
今後まずは、美咲第四分譲宅地の完売と柳橋分譲宅地の早期の整備に全

力を傾注していきたい。併せて、全国で行っている子育て支援措置などの先行事例を調査し、有効であれば転入奨励措置を前向きに検討したい。



分譲中の美咲第四分譲宅地

Q ふるさと納税制度の取組みについて

A 阿武町のPRと地域特産の販売戦略として積極的に活用したい

問 地方の市町村の中には、ふるさと納税制度を積極的に取り組み、多額の寄付金を受け入れている市町村があるのに対して、阿武町はやや消極的な取り組みであり、今後積極的な取り組みを行い、寄付金額の受入を増やせないか。

町長 ふるさと納税制度の趣旨は、都市部への税

Q 農業・漁業にチャレンジする方のための住宅の建設を受け入れ体制と需要がマッチすれば、検討したい



西村良子 議員

問 町の定住対策として、空き家バンク制度の活用や町営住宅の建設、分譲宅地の整備等が進められているが、農業・漁業に力を入れた新たな対

Q 移住希望者の受け入れ対応と人材育成について

A 人口減少を踏まえた、定住対策を一層促進したい

そして地域特産の販売戦略の有効なマーケティングツールとしてとらえ、今後積極的に活用したい。すでに寄付のお礼の品として、道の駅に新たな特産品ギフトセットの開発を指示している。

が必要となる。こうした条件を充たす空き家も数が限られ、現状では難しい状況にあるので、受け入れ体制や新たな参加者が増えれば、今後検討したい。



尾無浦定置網組合作業の様子

問 移住希望者の受け入れを自治会と行政が今以上に連携して取り組む対応ができないか。次の三点について問う。
①移住希望者の受け入れ時に自治会関係者も含め、理解と協力を得る場ができないか。
②受け入れのための、便

利帳となるリーフレット資料作成ができないか。
③定住アドバイザーに、町に移住して5年以上の方を多くあて、今後の人材育成に繋がらないか。
町長 これまで、阿武町に移住して来られた方々は、64世帯178人で、人口3700人の町としては割合が高く、転入が増加しているが、今後一層の高齢化と人口減少が進む中、危機感を持っている。そこで、
①については、自治会の

意向を踏まえた上で、町がクッションとなって地域へ繋ぐ方式がベターと考えている。
 ②については作成作業を進めていきたい。
 ③については、一挙に移住者を多くあてることは、心理的な負担になるかとも思うので、今後の制度のあり方について再検討していきたい。



定住アドバイザー会議

Q 福賀地区における、新規就農者の受け入れ施策について

A 法人等協力し、新規就農者の受け入れを促進する



白松博之 議員

問 福賀地区は農業をする環境にも恵まれながらも、現状は新規就農希望者が少ない。

新規就農者の選択肢を広げるために、どのようにすれば自立が可能か、充実したメニューの提供や住宅の提供、地域に

んな仕事があるのか詳しい情報の提供、また地域になじんでもらうために、生活アドバイザーが必要ではないか。

町長 現在本町の農業振興の主要課題は、法人化を推進し、法人経営を含む地域の農業経営の強化と活力を図ることと、これまで実績のある農産物の振興あるいは産地育成を図ることである。

新規就農としては、まず農事組合法人への就



農事組合法人の共同作業

農、あるいは主要作物への就農を推進する。特にスイカ、梨、キウイフルーツについては、今後の産地継続発展のため、後継者対策は急務であり一層の就農促進が必要である。

農業の次世代の担い手である新規就農者をより多く確保するため、選択肢を広げる取り組みや、作物の組み合わせの新規メニューの構築、冬季の他産業との連携など自立経営ができるよう、新たな形態を研究検討したいと考えている。

受け皿となるべき農事組合法人、各生産部会等に受け入れ体制および指導体制などの支援は大変重要である。体制が整った農事組合法人および生

Q 日本海側の津波推計が公表されたが、阿武町の今後の取組みは

A 避難対策は防災訓練などでも想定して行う

産部会等へは関係機関等と協力し随時新規就農者

の募集を進めていきたい。

問 日本海側で発生する可能性がある最大規模の津波についての推計が初めて政府から公表されたが、阿武町においても避難経路や避難場所の設定、また全員が短時間で避難できる方法などを、早急に検討をする必要があるのではないか。

町長 阿武町における津波からの避難対策は、今回の防災訓練でも、3mの津波が40分後に到達するということを想定している。

のと認識している。

今後県においては国の結果を踏まえて、日本海側の浸水想定域を策定することになるので、これが出上がったら本町の津波ハザードマップを早急に作成し、各戸配布などもしていく。

住民の避難訓練についても、海岸部に近いところは、それぞれ地域の高い所、あるいは町民センターに避難することとしており、既に各自治会において、津波からの避難経路や避難場所について合意がなされているも

現地踏査



阿武町武道館



西台 家畜保護施設



大規模林道波佐阿武線



みどり保育園遊具

行財政改革等特別委員会報告

9月11日開催



長嶺吉家 議員

平成26年度阿武町一般会計補正予算関係

問 道の駅発祥交流館内のジャム加工施設に購入する備品及び施設の管理・運営、商品開発等について。

答 備品の主なものは、ジャムを保管しておく冷蔵庫・冷凍庫や製品を真空パックする真空包装機、加工に必要な厨房機器などを購入する。施設の管理・運営は、道の駅で行うが、実際はJA女性部が管理することになる。また、商品開発については、視察研修や試作なども行っているが、技術的な面は重要であるから、奈古高校のキウイフルーツの色を変色せずに加工する技術や製造加工指導者の技術的なノウハウを生かし、連携を図りながら取り組んでいく。

問 道の駅及び奈古漁港周辺平面測量の目的及び将来の計画は。

答 道の駅の平面図はあがるが、下の埋め立て地から周辺全体の位置を示した図面がない。将来、埋め立て地をどうするか検討するために図面を作成する。構想や具体的な計画がある訳ではないが、図面をもとに将来のことを考えていく。

問 福賀診療所にあるヘルストロンという機器について説明を。

答 椅子に座った状態で電気が流れる電位治療機で、血行が良くなることで肩こりや腰痛などに効果がある。

平成25年度阿武町各会計歳入歳出決算の認定について

問 集落彩生交付金について、前年度と比べて約300万円増えた要因は。

答 集落彩生交付金の使途については、自治会会報の発行、防犯外灯の設置、自主的な防災訓練、集会所の建設や改修など

がある。大きく変動した理由は、木与・筒尾集会所の改修に合わせた約400万円交付したことが要因である。

問 業務におけるシステム・ソフトウェアの経費が膨らんでいることについて。

答 電算の委託料は年々増加傾向にある。ハードにおいてもソフトにおいてもバックアップ体制が出来ないので、だいたい5年程度で更新していかざるを得ない。山口県町村会の他町に呼びかけて、ソフトの共同運用に取り組んでいきたい。

問 コミュニティワゴン車3台分について、費用対効果の観点からワゴン車の購入とリースではどちらが有利か。

答 国が過疎対策事業債のソフト部分を拡充したことにより、リース料については過疎債の対象となり、起債が出来るので購入するよりリースの方がはるかに有利である。

問 災害復旧の状況は。

答 農地と農業用施設は42件全て発注済みで、農地については30件であり、秋の取り入れが終わ

平成25年度決算賛成討論



小田高正 議員

れば工事に取にかかると。公共土木については32件で、未発注分も近日中に発注し、年度内3月までの完成をめざす。

問 美咲第四分譲宅地の申し込みの状況は。

答 8月末で、1件の申し込みとなつている。新聞の折り込み広告や住宅展示場に資料を置くことにしている。

問 町税の収納率が上がっているが、どのような徴収努力をしているか。

答 平成22年度から町税の収納率向上に向けて、県職員が町の職員とともに徴収事務にあたる併任徴収に取り組んでいる。また、職員を研修会に参加させて、地方税法、徴収の成功例、トラブルの納税折衝、調査・差し押さえなどの実践力、対応力を育成している。

平成25年度一般会計は、当初予算33億5000万円で出発し、その後補正予算により、最終の歳入決算額は、38億66万4630円となった。町税等の自主財源は、繰入金などの増加により、前年比27.2%増加となり、収納率も高い数値である。依存財源については、県支出金などの増加により、前年比14.8%増加している。

歳出決算額は34億3700万4556円となり、歳出の性質別内訳をみると義務的経費は、前年比3.8%増加、投資的経費は大型事業や災害復旧費の増加により、前年比93.0%増加し、近年では大きな決算額となった。

翌年へ繰り越しすべき財源を差し引いた最終的な実質収支額は、2億9449万5536円であった。主要事業は、道の駅施設整備事業をはじめ、グリーンパークあぶ整備事業、災害復旧事業、萩・長門新清掃工場建設事業、公営住宅整備事業、消防自動車整備事

業、塵芥処理対策事業、などが行われ、町民の利便性の向上、産業の育成、観光開発につながるものと感じる。

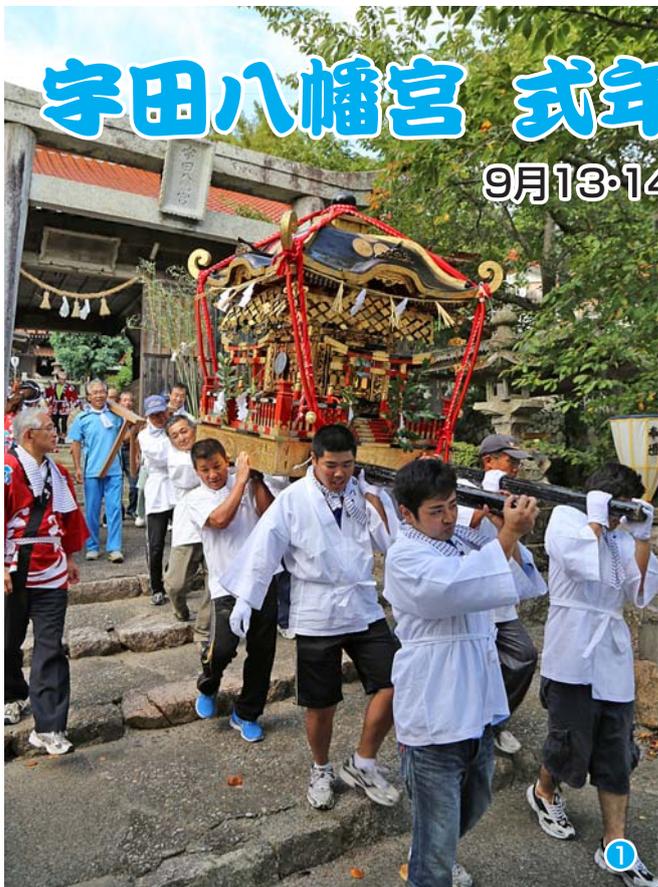
7つの特別会計は、高齢化が進む中、一般会計からの繰入金が前年度とほぼ同額の2億2386万702円発生しているが、すべての会計において町民が生活するうえで必要不可欠であり、やむを得ないと考える。

財政分析指標は、経常収支比率、実質公債費比率とも県内の町平均と比較しても高水準であるが、財政力指数は、自主財源の弱さから、平均値を下回っている。今後は、人口定住対策や産業振興、子育て支援、観光開発等の強化をさらに進め、スピード感をもって積極的に取り組んでもらいたい。

全般的には、当町においても超高齢化、人口減少により、厳しい財政状況であるが、健全な財政運営が成されているので、25年度の歳入歳出決算について原案のとおり承認することに賛成する。

宇田八幡宮 式年大祭

9月13・14日



①お宮を出る本神輿 ②宇田八幡宮内での神事 ③神輿を先導し、清めの祓いをする ④支所前のお旅所で ⑤神事を見守る



地域の伝統を守るため 5年に1度の大祭に



⑥元気の良い子ども神輿 ⑦宇田の女性たちが集った初の試み女神輿 ⑧にぎわう宇田浦の町 ⑨ひだまりの里からもかけ声が ⑩お楽しみのもちまき

宇田八幡宮の式年大祭が9月13・14日の2日間宇田郷地区で行われました。これまでは25年に1度の式年大祭としていましたが、人口減少による祭りの担い手不足を懸念して、5年に1度の開催となりました。

初日の前夜祭では、島根県益田市の久城社による神楽舞が奉納されたほか、地域のみなさんによる演芸が行われました。

2日目のご神幸では、たくましい男性陣に担がれた本神輿に続き、地区で初めてとなる女神輿、子どもたちの担ぐ子ども神輿が宇田八幡宮を出発し、宇田郷支所前のお旅所での神事の後に、宇田中央から宇田浦を回り、威勢の良いかげ声が町中に響きました。最後はみなさん大好きなもちまき。祭りのために帰省した人の参加も多数あり、地域一体となった祭りに宇田郷に活気がみなぎりました。



宇田八幡宮大総代

横村昭二さん(宇田浦)

祭りの開催も危惧していたけれど、今日のみんなの力の結集を見て、これからもみんなで力を合わせてやればできる!と思ったよ。初めての女神輿も大成功。村の起爆剤になれば良いね。



女神輿も大成功

林 智恵子さん(旧姓清水 宇田浦出身)
(左)・優子さん(広島)親子

きっと今日のお祭りに参加できたことでご利益があると思うから、娘には夢の実現に頑張してほしいと思うよ。(智恵子)

初めてお神輿を担いで、本当に重かった!けどみんなで担ぐことができて楽しかったです!(優子)



阿武町総合防災訓練

奈古地区を対象に

地震、暴風雨、津波、大火などの災害に備えて

9/28



防災ヘリきららの空中消火



地震、暴風雨、津波、大火などによる大災害を想定した阿武町総合防災訓練が、奈古地区を対象に阿武小中学校グラウンドを中心に展開されました。これは、災害応急対策活動を主体とした総合的な防災訓練を実施することにより、防災関係機関相互の緊密な協力体制を確立し、併せて地域団体、住民の防災意識の高揚を図ることを目的に毎年開催しているもので、今年度は消防等の関係機関を含め1245人が参加し、対象地区である奈古地区の住民は791人が参加しました。

緊迫感を持った訓練を実施

訓練は未明から大雨が降り続き、萩市沖を震源とする震度6弱の地震が発生。40分後に3mの津波が沿岸部に到達、各地で様々な土砂災害や火災の発生が想定される中、災害対策本部を設置した阿武小中グラウンドを中心に展開されました。

現実に則した実践的な訓練を意識し、奈古地区住民は各自治会毎に避難訓練を実施。消防署、県消防防災センター・消防団の連携による消火訓練、災害対策本部による安否確認等の通信訓練、避難所開設訓練等が実施されました。

また、県警機動隊による倒壊家屋からの救出訓練や、特殊車両の展示コーナーも設置。婦人会や社協で結成された日赤奉仕団による炊き出し訓練も行われ、より緊迫感のある中での訓練となりました。

訓練内容

- 対象地区住民（奈古地区・791人参加）
 - 避難訓練、消火器使用訓練、煙避難訓練
- 対象地域外住民（宇田中央・尾無畑・惣郷自治会196人参加）
 - 避難訓練、防災ミニ集会等
- 日赤奉仕団（婦人会・社協18人参加）
 - 炊き出し訓練
- 萩市消防職員（11人参加）
 - 各現場の指揮・指導、緊急車両展示
- 県消防防災航空センター（6人参加）
 - 空中消火訓練、機体展示
- 県警機動隊・警察署（22人参加）
 - 倒壊家屋からの救出訓練・車両展示
- 国土交通省（8人参加）
 - 車両展示、活動紹介
- NTT・ハツタ山口・パネックス（5人参加）
 - 非常電話、防災グッズ展示
- 消防団員（113人参加）
 - 消火訓練、水防訓練、人命救助訓練、煙避難指導等
- 役場職員（57人参加）
 - 災害対策本部訓練、現場パトロール訓練
- 役場・支所宿日直（18人参加）
 - 緊急放送訓練



倒壊家屋からの救出訓練



土のうづくり



消火訓練、火点へ走る



ジュラルミン製防弾盾の重さに驚き



車両火災を想定した泡消火訓練



シート張り工法



女性消防団員による消火器使い方指導



基本操法デモンストレーション



災害伝言ダイヤルの使い方を学ぶ



避難所開設訓練



日赤奉仕団による炊き出し

各特殊車両
が勢揃い



参加者の声

早めの避難を心がけます 磯部秀昭さん(東方)

阿武町に帰ってきて2年半。今回初めて訓練に参加して、本当に災害の時にこんなに自分が動けるか心配になった。日頃から気をつけているけど、早めに避難することが大切だね。



元気でいなくちゃ、逃げられない!

松浦菊江さん(美浜)
ヘリコプターの音と迫力がすごかった! こういう訓練は大切じゃね。これからも足に気をつけて、どこまでも歩いて避難できるように健康でいなくっちゃ!



秋の全国交通安全運動 (9月21日~30日)

ご協力ありがとうございました

- 交通安全パレード 9月19日
- 阿武町交通安全大会 9月24日

交通安全教室の最後には、会場全員で「サイン!右よし!左よし!」

交通事故のない安全・安心な町づくりを

秋の全国交通安全運動が9月21日~30日までの10日間、全国一斉に展開されました。阿武町では期間中、朝と夕方に国道などの危険個所での街頭指導や交通安全自動車パレードなどを実施しました。特に24日は、7回目となる「阿武町交通安全大会」を町民ホールで開催し、住民ら約400人が参加しました。大会では、開会宣言に続き中村町長が「大会を契機に一人でも多くの方が交通事故の重大性を再確認され、交通事故のない安全安心な町づくりを一層推進していきたい」とあいさつ。また、浜田萩警察署長のあいさつ、優良運転者らの表彰、交通安全作文の発表に続き、山口県交通安全母の会阿武支部の藤田恒代さんにより読上げられた交通安全宣言が、満場一致で採択されました。

式典終了後、交通安全教室や県警音楽隊による吹奏楽演奏とカラーガードが行われたほか、パトカーや白バイの展示、JAF(日本自動車連盟)の協力による時速5kmの衝撃体験コーナーなどが設置され、体験した小中学生らは衝突のショックの大きさに驚いていました。



「お酒を飲んだら、車に乗らないでね」

婦警さんと一緒に敬礼!



あこがれの制服にニッコリ



ミニ白バイも大人気

子ども用免許証も発行



時速5kmの衝撃で飛び出すエアバッグ



●交通安全自動車パレード 9月19日開催



みどり保育園児が遊戯で歓迎



交通安全宣言の伝達



交通安全自動車パレード



動体視力検査

交通安全作文を発表



『自転車競技大会で学んだこと』
福賀小4年 小野裕咲（下笹尾）

自転車は自動車と同じ“車”の仲間。気をつけて運転しなければならない。



『自転車の安全な乗り方』
阿武小6年 青島 凜（野柳）

安全運転で自分がケガしないこと、誰かをケガさせないこと、どちらもすごく大切。



『油断大敵』
阿武中2年 近藤洸平（美咲）

自転車は便利な乗り物だが、油断すると事故につながる危険な乗り物にもなる。



『事故の防止に向けて、今できること』
福賀中3年 池埜紘太郎（金社）

みんなが安心して暮らせる環境が
つくれるよう、今できることを実践していきたい。



町表彰を受ける
奈古高等学校代表 松井 廉さん

● H26交通安全功労
★ 奈古高等学校
〔町表彰（阿武町交通安全対策協議会長表彰）〕

平成26年度 優良運転者
・優良団体表彰（敬称略）

〔県表彰（県警本部長・県交通安全協会会長連名表彰）〕
● H26優良運転者
★ 小田浩三（宇久）

〔地区表彰（秋警察署長・秋交通安全協会会長連名表彰）〕

- H26優良運転者
- ★ 小野榮槌（河内）
- ★ 長山 登（下郷）
- ★ 白上憲治（釜屋）
- ★ 三三五枝（尾無畑）
- ★ 大谷久代（尾無畑）
- ★ 岩本チヨコ（惣郷）

〔協会長表彰（秋交通安全協会会長表彰）〕

- H26優良運転者
- ★ 龍門佳子（木与）
- ★ 杉 敏子（下郷）
- ★ 西村信教（市）
- ★ 高橋富代（西の二）
- ★ 大谷光男（美浜）
- ★ 水津利江（宇田中央）
- ★ 齋藤豊子（惣郷）
- ★ 柳井末子（尾無畑）

- H26標語の部
- ★ 金賞 常永侑杜（新生）
『あぶないよなれる道も
予測して落とそう
スピードひろえる命』
- ★ 銀賞 藤原初葉（中村）
『予測して落とそう
スピードひろえる命』

まちの宝
あかちゃんじまん
10月生まれ

かいしん

梅地海心ちゃん(寺東)
平成25年10月20日生まれ
(パパ) 諭史さん・(ママ) 彩さん

こんにちは、海心です。
お兄ちゃん達と遊ぶ事と、食べる事が大好き♡今は上手に歩けるように練習中だよ。早く歩けるようになって、お外にお散歩に行きたいな😊
見かけたらぜひ声をかけてね!!

梅地海心ちゃん(寺東)
平成25年10月20日生まれ
(パパ) 諭史さん・(ママ) 彩さん

阿武土地改良区が設立されました

平成26年8月1日付けで、福賀地区の福賀土地改良区と福田土地改良区が合併し、阿武土地改良区が設立され、10月7日にのうそんセンターで設立総会が開催されました。

この2つの改良区は、「地域の農地を守り、農村が発展していく為、運営基盤の強化」を目的に、平成24年4月に「福賀地区土地改良区合併推進協議会」を発足させ、十数回の協議を重ね、誕生したものです。

今後は、土地改良施設の効率的な適正管理のみならず、農事組合法人等との連携も強化し、地域の農業全般の推進を図っていきます。

名称／阿武土地改良区
設立年月日／平成26年8月1日

面積／382.1ha
組合員数／165人
理事長／中野稔朗
理事／12人
幹事／3人





ラムネがうれしい!?



心ひとつに



入った…かな!?



がんばってー



跳ねるように走る

イチニツ!



行くよ☆



優勝は白組!

スポーツの秋 各地区で運動会

秋のスポーツシーズンが到来し、各地区で運動会が開催されました。各地区の特色ある運動会を紹介します。

伝統競技も手慣れたもの♪



負けたくない!



阿武小・中合同 9/14



負けなぞー!



阿武のアイドル!



急げ急げ



大運動会
組み体操、はじめ!



集中



笑顔輝く
ゴールシーン



ピラミッド完成!



真剣な戦い



呼吸を合わせて

福賀地区 9/14



魂込めた応援合戦

変身!

負けられない戦いが、そこにはある...

白組の身長の2人

いくぜ!

いくぜ!

入った!

会心のゴール

いかないで~
(T_T)

真剣に

ドキ
ドキ



校長もやる気満々!



教育のひろば

平成26年度福賀地区秋季大運動会 (福賀小・中学校)

福賀パワー全開! ~みんなで協力、4つの力~

9月14日に福賀小中学校グラウンドで、福賀地区秋季大運動会が開催されました。

今年も小学生・中学生の運動会実行委員会を中心に夏休み前から計画を立て、準備や練習をしてきました。当日の競技や応援合戦では練習の成果を十分に発揮し、両組熱い火花を散らしました。

『ゴールをめざして』

まず、みどり保育園福賀分園の園児がゴールまで走りました。ゴール後に来年度福賀小に入学予定の園児は、小学生が作る騎馬に乗ってマイクの所まで行き、自己紹介や小学校に入りたいことを発表しました。小学生のお兄さん、お姉さんは来年入ってくるのを楽しみにしています。



『玉入れ~福賀・秋の陣2014~』

園児、地域の方にも参加してもらい、保・小・中・地域で競技を行いました。この競技は高い位置と低い位置にカゴがあり、相手の玉が入らないように邪魔をする中学生がいます。中学生をうまくかわして玉を入れる様子が見られました。



『応援合戦』

赤組のシンボルキャラクターは「カルックス」。「強く美しく舞い上がれ」を合い言葉に、炎のように熱く燃えました。模型のカルックスを作り、空に舞い上がらせました。



白組はシンボルキャラクター「とらじろう」を掲げ、「吠える、聖なる白きソウル」のテーマのもと、ユニークさや元気よさ、チームワークで勝負しました。



祝「やまぐちブランド登録!!」旬の「梨」をたくさん召し上がれ ～南水まつり～

あまーい梨の香り漂う福の里直売所で9月22日・23日の2日間、第4回福賀の梨南水まつりが開催され、多くの人で賑わいました。



なが溢れるほどの詰め放題

まつりの冒頭には、県産農林水産物の味や品質を重視し独自の基準で厳選し認定する「やまぐちブランド」の登録交付式が行われ、「福賀の南水」が61番目の品目に登録されました。

「南水」は果汁が多く、甘みが強い和梨独特のシヤキシヤキ感が特徴。試食コーナーでは、南水と二十世紀の食べ比べや梨の販売。イベントコーナーでは梨の皮むき競争など、多彩な催しが行われました。町外から訪れるリピーターも多く、参加型のイベントが多い会場は、和やかな雰囲気にも包まれていました。



記録更新!
397cm!
梨の皮むき競争
優勝 末武満さん

このお祭りを毎年楽しみにしています。次は4m越えを目指したいね!!



福賀梨生産組合のみなさん



登録証を授与

伝統の巫女の舞を披露 菅原神社秋祭り



優艶な舞を披露する

奈古の天神様「菅原神社（東方）」の秋祭りが9月24日・25日の2日間執り行われました。

今年舞を奉納したのは、阿武小1年の小池由奈さん（河内）、小野心夏さん（河内）、小野綾香さん（美里）と、みどり保育園年長の伊藤凛々さん（水ヶ迫）の4人。巫女の舞保存会の指導のもと、9月1日から約3週間ほぼ毎日練習を重ね、当日を迎えました。

24日夜は菅原神社の鳥居の前で、やわらかな灯りに照らされながら、山車の中で優雅に舞う巫女の姿に観客はうっとり。扇子と鈴を持ってかわいらしく舞を奉納する姿に、声援も送られていました。

25日は奈古町内をまわり、疫病防止と五穀豊穡を願いました。



かわいい巫女の舞を披露した4人
右から小池さん、小野心夏さん、
小野綾香さん（阿武小1年）、
伊藤さん（みどり保育園年長）

ポイント「地面の反発」を もりこむ

現役陸上選手が 「走り方」指導

現役のアスリートから教わる「走り方指導教室」が9月25日、阿武小中学校体育館で開催されました。

指導をしたのは昨年度も国体に出場した白神有美さん（山口維新公園所属）。

走るために大切な体の柔軟さや足の運び方をトレーニングした後に、速く走るコツを実践。足を地面に垂直に落とし十分に反発を受け、体を少し前に倒すだけで変わるスピードを児童らは体感。今後の練習に活かすとはりきっていました。



みずみずしい特産福賀高原梨を堪能 阿武小学校で地産地消給食「梨編」

町の特産品の普及と子どもたちの食育を目的に「福賀の南水」出前講座が9月25日、阿武小学校で実施され福賀の梨が給食のデザートに登場しました。

給食前には、福賀梨生産組合の水津明文組合長が梨の栽培方法について説明し、「地元の味に親しんでほしい」とあいさつ。説明を聞いた後の梨の味はまた格別だったようで、児童らは満足そうな表情を浮かべていました。



阿武町の“暮らし”がギュッと凝縮 「阿武町暮らしの地図」を作成

阿武地域グリーン・ツーリズム推進協議会が、阿武町の暮らしを紹介する「阿武町暮らしの地図」を制作しました。

地図はカラー刷りのA1サイズを20×10cmまで折り込んだコンパクトサイズで、阿武町の地図を中心に各地区の見所や日常の風景などを紹介。片面には「ひと」に焦点を当てながら、特産品や「思い」に触れています。

発行にあたり協議会は「取材にご協力して下さった皆様、ありがとうございます。住み慣れた町、阿武町で暮らす人々。ありきたりの日々、残された厳しさと優しさを感じる。そのような日常の「暮らし」の風景を紹介することで、どこにもない阿武町の「素」の魅力を町

内外の皆様
 に知って頂
 き、より好
 きになつて
 頂きたいと
 思います」
 と話してい
 ます。
 暮らしの
 地図は今月
 号の広報あ
 ぶと一緒に
 各世帯に配
 布していま
 す。ぜひ一
 度、ゆっく
 りご覧くだ
 さい。



阿武町暮らしの地図

ラグビー・トップリーグ コーチが熱血指導 タグラグビー教室

青少年の健全育成を願う地域社会貢献活動の一環として、コカ・コーラウエスト(株)から、阿武小学校にタグラグビー用具(タグベルト40本、タグ40組80本、ボール5個)が贈呈されました。また、併せて、3、4年生の34人が、バスなどの基本動作を学ぶ教室も開かれました。



相手をかいくぐってトライを狙う



指導したコカ・コーラウエストの高井さん(左)と上杉さん

指導は、ラグビー・トップリーグのコカ・コーラウエストのコーチを務める高井明彦さんと上杉慎二さん。「パスの基本はコミュニケーション。声を出す方も聞く方も大切。言葉と一緒に相手の目を見て」など本格的な指導。同社では、ラグビーが未経験の児童らを対象に、より安全にルール化した「タグラグビー」教室を通じ、スポーツ本来の楽しさはもちろん、仲間との絆やコミュニケーションシヨンの大切さを伝えていきます。
 児童らは約2時間の激しい動きの練習にも、「もつとやりたい。もつと学びたい」とタグラグビーの魅力に引き込まれていました。

目には涙を心には笑いようを 山口県巡回ふれあい公演「ねこはしる」

本物の舞台芸術を体験してもらうことを目的に行われる山口県巡回ふれあい公演が10月2日、福賀小中学校体育館で行われ、劇団アートのイン Ashihinaによる演目「ねこはしる」が公演されました。



「ねこはしる」は雪国の小さな村で生まれた黒ねこランと一人ぼっちの池の魚の物語。ふとしたきつかけで友だちとなり、春から夏、そして秋へとめぐる季節を共に過ごしてきた2匹。やがて冬になった時、他のねこたちが魚を見つけ満月の夜に「魚とり競走」が行われることに。ある夜、魚は自分の決意をランに告げ、ランは最後の決断に迫られます。

3人の劇団員が何役も兼ねることで、黒ねこランと魚だけでなく、時にはその交流を見ていた風や蜂、蝶々、蛙などの第3者視点で物語を進めています。また、季節がおりなす様々な音をオカリナや紙コップを絹糸に通した楽器ストリングラフィーによって表現しています。

鑑賞後、福賀小中学生は今回の演劇を参考に今月25日の学校祭にしっかり活かしたいと意気込みを語っていました。

ヴァレリー・ドロレ先生を

紹介します！

阿武町立みどり保育園 外国人青年招致事業



「保育園では『ヴァル先生』
まちでは『ヴァレリー』と
声をかけてください！」



「健康に気をつけて頑張ってください」と中村町長が激励

みどり保育園に通う園児が、外国人青年と日常的に英語でふれあいを持つ中で、自然に異文化やネイティブな英

語の言語感覚を身につけ、国際化に対応できる人材育成のさきがけとなる環境づくりを図るため、10月1日にヴァレリー・ドロレさんが初登園。「ヴァル先生」として働き始めました。

これは、今回で3年目を迎える町単独の招へい事業でカナダのビショップス大学と協定を結び、インターンシップを行う就業体験生として受け入れるもので、期間は10月から翌年7月までの10ヶ月間。ヴァレリーさんは3人目の保育士補助員となります。

1日に初登園したヴァレリーさんは、園児たちの熱烈な歓迎セレモニーに感激した様子。初年度に保育園に来たゾ



ぬいぐるみと英語の本のプレゼント

エ先生とカナダでも仲良しということで、ゾエ先生から園児に宛てた手紙やプレゼントなどを持参し、子どもたちに手渡しました。

これまでの成果か、子どもたちは積極的にヴァレリー先生に「英語」で質問をし、簡単な単語の答えをしつかりと理解していました。

今後は、しばらく年長のクラスに入りながら園の仕組みの理解や、子どもたちとの関わりを深めると共に、英語教室の準備などを進めていく予定です。

阿武町の魅力づくりのためにも、今後の更なる活躍が期待されています。

Q. 簡単な自己紹介をお願いします

こんにちは。私の名前はヴァ



英語で質問できました

アレリー・ドロレです。カナダのケベック州シャールブルック出身で、ビショップス大学外国語学部の3年生です。大学では日本語とイタリア語を専攻し、勉強しています。

Q. 日本に興味を持ったきっかけは？

高校生の時に、友だちが私に日本のアニメを見せてくれて、それから日本のアニメをたくさん見て日本に興味を持ちました。

日本の文化はアメリカやカナダと違いますが、私は日本の文化の方が感覚的に近いと感じました。特に日本の芸術や文学に興味があります！

作家の小川洋子さん、村上春樹さんの作品が好きです。

Q. 阿武町の印象は？

海や山、そして家などがと

てもきれいな町だと思います。住んでいる人がみんな優しいです。

Q. 阿武町のみなさんにメッセージを

はじめまして、よろしくお願います。

日本語は、カナダで勉強して少しは分かりますので、気軽に日本語で話しかけてください。そして、私の日本語の勉強を手伝ってください😊

プロフィール

- 出身地 カナダ ケベック州シャールブルック市
- 誕生日 4月12日(23歳)
- 身長 165cm
- 家族 6人家族 4人弟妹の長女

- 趣味 読書、絵を描くこと
- 好きな食べもの 寿司、天ぷら、ラーメン
- 好きなスポーツ 水泳、バドミントン、ウォーキング
- ことば 英語、フランス語、日本語、イタリア語、スペイン語、ドイツ語(少し)、韓国語(勉強中)

はじめまして！
よろしくね



なご

慣れた道でも「予見」と「安全確認」
～高齢者交通安全教室～

9月16日に奈古寿齢大学9月講座を開催し、萩警察署の鷹島俊彦警部補に「高齢者の交通事故防止」についてお話いただきました。



棒落として反射神経をチェック

歳を重ねると、近づいて来る車の速度や距離を正しく判断できなくなったり、自分が思うほど機敏に動けなくなったりします。「自分は事故に遭うはずがない」「車は来ないだろう」と考えず、「もしかしら事故に遭うかもしれない」「車がすぐ近くまで来ているかもしれない」と予見をし、通り慣れた道でも気を抜かず、常に安全確認を怠らない気持ちを持つことが、事故防止につながると話されました。

県大会での悔しさをバネに：
～奈古スポーツ少バレーボール部～

9月7日に開催された「萩市長杯争奪バレーボール大会」において、出場した9チーム中第3位に入るなど、大活躍中の若きバレーボール部。しかし、23日に行われた山口県体育大会スポーツ少年団の部に出場しましたが、地区代表の強豪チームに惜敗し、組別の決勝トーナメントに勝ち進めませんでした。



萩市長杯争奪大会で3位入賞

この悔しさをバネに、マルキユウカップ山口県大会への出場権を得るため、10月19日に行われる「萩ブロック大会」に向けて、練習に励んでいます。



県大会で作戦会議

ふくが

反射材、早速靴へ
交通安全講習会

萩交通安全協会福賀分会による交通安全講習会が8月29日にのうそんセンターで開催され、交通安全などについて、講演や啓発ビデオの上映がありました。



萩警察署の天下交通課長さんから、管内での子供や高齢者の事故事例より、高齢者の動体視力の衰えによる注意点や、予想外での出来事にも適切な判断を行う重要性などについて、わかりやすく説明していただきました。

また、会場の照明を落とす中で、夜間外出時における反射材の有効性についての実演は、靴の後ろに付けた小さな反射材でも、十分威力を発揮する事を再確認でき、早速その場で靴に付けられる方も多くおられました。

今後とも事故を起こさない、事故に遭わないように「いつも心に交通安全」の思いを新たにされていました。

6年ぶり！福賀下(青)が優勝

秋季大運動会

保小中と地域が一体となって合同で開催する福賀地区秋季大運動会が9月14日、「福賀パワ―全開！～みんなで協力、4つ～の力」のスローガンのもと開催されました。



地域一体となって

当日は熱中症が心配されるほどの晴天の中で、保育園と学校、地域が互いの競技に一生懸命に取り組む、相乗効果により一体感が育まれ、4つの力が生かされた運動会となりました。

優勝は6年振りに、福賀下(青)チームが勝ち取りました。

うたご

芝生、勢いを増す…

9月7日、宇田ふれあいグラウンドで清掃作業を行いました。9月21日のふれあい運動会に向けて、主に雑草と芝生の草刈り作業です。芝生は年々勢力を増し、2・3年のうちには、グラウンド全体を芝生が覆い、ゴルフ場の様になるかも!?お手伝いいただいた皆さん大変お疲れ様でした。



芝生に手こずる

白組が優勝！赤組の3連覇ならず!!

9月21日、ふれあいグラウンドで宇田郷地区ふれあい運動会を開催しました。快晴の秋空のもと、150人以上の住民が集まり、運動会を楽しみました。競技では、笑い、ハプニング、体力的につらい?競技もありましたが、あつという間の1日でした。選手の皆様大変お疲れ様でした。反省点もありましたので、次回は改善したいと思えます。結果は、白組が優勝し、赤組の3連覇を阻止しました。



体力的につらい?綱引き

混成で楽しくボウリング

9月25日、ユースポウル萩店で宇田ふれあいクラブ主催のふれあいボウリング教室が開催されました。



ストライクをねらって

2回目となる教室には26人の会員が参加。男女混成のグループでストライクの時はハイタッチも。1回目よりスコアの上があった人も多く、次回は大会を行うことも検討中です。どうぞ、ご期待ください。

~これからの学校行事~

★11月の予定
22日(土) 学校祭

修学旅行
(浅草・浅草寺)

奈古高校は
今



修学旅行
(上野動物園)



交通安全大会



●**修学旅行** 9月22 日~25日の4日間、奈古高校2年生(普通科20名、生物資源科学科14名)が関東方面へ修学旅行に行きました。

新幹線で東京駅に到着後、初日はまず上野動物園や浅草、お台場を観光。多くの生徒が初めての東京で、人の多さに驚いている様子でした。

2日目は上野駅をスタートし、自分たちで考えたプランをこなして両国駅まで帰ってくる東京都内班別自主研修を実施。夜には元関取の経営されているちゃんこ料理店で本場の味に舌鼓を打ち、その元関取と歓談する機会をいただくなど充実した内容となりました。

3日目には、ディズニーランドへ行き敷地内のホテルで、学校向けディズニーランドでのサービス実践プログラム「ディズニーランドアカデミー」を受講し、おもてなしのルールやコミュニケーションのポイントを学びました。

生徒たちは都会ならではの貴重な経験をし、これからの社会生活にきっと活かしてくれることと思います。

●**阿武町交通安全大会** 9月24日に阿武町町民センターで、平成26年度阿武町交通安全大会が開催されました。阿武町の交通マナーアップ作戦と阿武町交通安全大会は交互開催で、本年は交通安全大会でした。

大会で奈古高校は、交通安全に向けた継続的な取組みが評価され、学校として交通安全功労者で表彰されました。表彰式では、賞状と記念品が中村阿武町長から、学校代表の生徒会長に授与されました。

また、式の合間には、本校の家庭クラブ員が作成した、干支の午年にちなんだ交通安全マスコットを生徒会・交通委員・家庭クラブ員が配布しました。



元気島通信

あなたとわたしの愛言葉! ころとからだがぶち



~みんなのおいしい料理が体を育て、心を豊かにします! ~
がんばったみんなの素敵な笑顔!



はるまきの具を包む春香さん



ベーコンまきポテトの焼き加減を見る初葉さん



石川栄養士



平成 26 年度

“アイデア料理コンテスト” 審査結果発表!



地元食材を使った



あぶ町食育しあわせプラン実行委員会では、小中学生とその保護者を対象に地元食材を使ったアイデア料理を募集し、その1次審査(書類審査)を9月5日(金)に行いました。

その後、1次審査を通過した5組のみなさんにお集まりいただき、2次審査(試食審査)を9月27日(土)に町民センターで行いました。少し緊張気味にスタートした2次審査でしたが、家で研究を重ねた自慢のアイデア料理を一生懸命に、そして親子で楽しそうに料理されるみなさんの姿が印象的で、みなさんのがんばる姿に感動した2次審査でした。

どのメニューもとてもすばらしかったので、今後、**学校給食部門の2品は学校給食で献立**になったり、**お店部門のお店(ダイニングカフェ846・まんま屋たんぼこ)では11月からメニュー化**されることになりました。ぜひ、楽しみにしててくださいね。みなさんのご応募、本当にありがとうございました!

【審査員4人】 経済課長：工藤茂篤 教育委員会 指導主事：三輪錠次
阿武町生活改善実行グループ連絡協議会会長：中野逸子 学校栄養教諭：上田近代



【審査結果】

学校給食部門：最優秀賞「無角和牛の焼きはるまき」
福賀中1年 白松 春香さん・利恵さん



お店部門：最優秀賞「ほうれん草入りベーコンまきポテト」
福賀小6年 藤原 初葉さん・美智代さん

【コンテストに参加されたみなさんの感想】

- 少し緊張したけれど、いつもどおりできてよかったです。
- 給食やお店のメニューなどに使われるので、とてもうれしいです。
- 食について改めていろいろと考えることができるのでとってもよいと思います。もっといろいろな家族が参加したらよいと思います。

「ダイニングカフェ846」ではお店部門の子どもたちのアイデア料理を組み合わせ「アイデア料理定食」で食べられます。11月の土・日・祝に1食1080円です! 食べに来てね!



3日前までに予約を! 「まんま屋たんぼこ」ではお店部門の子どもたちのアイデア料理を組み合わせ「阿武子(あぶこ)膳」で食べられます。1食1500円で予約が必要です! 11月の水・土・日・祝限定です。食べに来てね!

“2次審査に参加した方以外にもメニュー化決定!”

- 阿武中1年大野直輝くんの「野菜たっぷりキッシュ」が「学校給食」で献立になります! 1つ給食に出てくるかはお楽しみに。
- 阿武中1年白石阿須香さんの「白ごまかおる簡単ちらし寿司」が「ダイニングカフェ846」で、阿武中1年森優大くんの「ほうれん草バーグのオニオンソースがけ」が「まんま屋たんぼこ」でメニュー化されます。

“お店にも出る高橋くんのメニュー”

- 阿武小4年高橋翼くんの「たこロッケ」と「ギョウ魚ぎょうざ」はダブルで「ちっぽら食堂」でも食べられるよ! すごい!! (日にちは未定です)

サラダの盛りつけをする夏未さん



付け合わせの野菜を食べやすい大きさに分ける翼くん



ぎょうざを焼く愛さん



阿武町 緑のカーテンコンテスト 優秀作品決定!!

個人の部



最優秀賞
藤村憲司さん(釜屋)



優秀賞 中野 忍さん(上東郷)



優秀賞 藤田當代さん(上笹尾)

☆努力賞 松原英子さん(中村)、西村洋子さん(下笹尾)

☆新人賞 小野眞治さん(河内)、木原マサ枝さん(金社)

☆奨励賞 末若清市さん(市)、小野良隆さん(市)、藤村喜代子さん(市)、金崎洋さん(尾無畑)

団体の部



最優秀賞 有限会社 サン



優秀賞 萩阿武商工会阿武支所



優秀賞 ちっぽら食堂

モデルカーテン



阿武町社会福祉協議会



阿武町立阿武中学校

総数38作品もの応募をいただき、本当にありがとうございました!

光る個性☆力作揃い☆で、気持ちを込めて育てられていることがよく伝わってきました。

来年も、ぜひみんなで一緒に、楽しく取り組みましょう☆

●問い合わせ先 阿武町地球温暖化対策地域協議会事務局 ☎2-3113(役場民生課 環境保健係)

農業委員(土地改良区推薦)に 中野 稔朗氏を選任



中野稔朗委員

阿武土地改良区の設立にともない、土地改良区から推薦される農業委員として、阿武土地改良区の中野稔朗委員(上東郷)が選任され、10月16日に中村町長から選任書が交付されました。

農業委員は、農業者の代表として、農地の売買・貸借や転用などの審査、遊休農地の調査・指導、担い手の育成確保や農業者年金の加入と受給などを中心に、農地、農業に関する事務を執行する行政委員会として設置されています。

農業に携わる方々に対して、きめ細やかなサポート活動を行いますので、お気軽にご相談ください。

また農業委員は、それぞれ右表のとおり担当地区を設けています。農地、農業に関する相談は、担当地区の農業委員、または農業委員会事務局(役場経済課内 ☎2-3114)にお問い合わせください。

	委員名	担当地区	電話番号
奈古	小野 眞治	河内、下郷、東方、釜屋、大里、水ヶ迫、岡田橋	2-2240
	池田 淳	木与、宇久、上郷、寺東	2-2218
	花田ひとみ	野柳、市、土、筒尾、西、浜	2-2672
福賀	市河 憲良	久瀬原、上東郷、下東郷、新田、伊当	5-0870
	中野 稔朗	野沢、中村、森見藤、宇田地	5-0236
	長嶺 淳	金社、上笹尾、下笹尾、栃原、新生	5-0421
宇田郷	池田 誠	宇生賀中央、飯谷	5-0646
	田中 静江	宇田中央	4-0744
	白石 修照	宇田浦	4-0135
	伊藤佐登子	尾無畑、惣郷	4-0019

土砂災害から身を守るために!

「土砂災害危険区域」や「指定避難所」を確認しておきましょう!!

阿武町
ホームページ
防災マップ画面



阿武町土砂災害等防災マップ / 対象行政区(野藤、東方、水ヶ岩、美里、美坂、岡田郷)



土砂災害等防災マップの閲覧
 阿武町ホームページ内の **リビングガイド**
「緊急・安全安心」→「阿武町土砂災害等防災マップ」
 URL:<http://www.town.abu.lg.jp/soumu/bousai.html>
 (yahooやGoogleで「阿武町防災マップ」を検索してもOK)

ハートピア共済

～小さな負担で大きな保障～

「中小企業勤労者共済制度」

○加入できる方は、県内の中小企業の勤労者で、契約発効日の前日に健康な方

○この制度は、死亡・障害・入院・住宅災害等の不測の事態に対してセットで保障し、結婚、出産、銀婚、小・中・高校入学祝にも給付します。

福利厚生事業として、全国宿泊施設利用料助成（1人2,000円）、人間ドック・脳ドック受診料助成（1人1,000円～8,000円）、国家資格試験等受験料助成（1人2,000円・3,000円）

○事業所が従業員のために共済掛金を負担された場合は、損金または必要経費として算入できます。

●問い合わせ先 阿武町勤労者福祉共済会（役場経済課内）
☎2-3114

型種	月掛金 (1人)	最高給付金額 (交通事故)死亡	加入年齢
1型	450円	240万円	満15歳以上満65歳未満 (4型は満50歳未満まで)
2型	900円	480万円	
3型	1,500円	720万円	
4型	2,000円	1,000万円	
高齢者型	450円	100万円	満65歳以上満71歳未満
ファミリー型	500円	200万円	0歳以上満65歳未満 (子どもは満25歳未満)

健康確認の機会として、

後期高齢者医療の健康診査を毎年受診しましょう

【対象者】

後期高齢者医療制度の被保険者

【受診期間】平成27年3月31日まで

【健診項目】問診、診察、血液検査（貧血検査含む）、尿検査

【健康診査を受診時に必要なもの】

●健康診査受診券（黄色の紙）

●質問票

●後期高齢者医療被保険者証

●500円（自己負担額として）

【健康診査の結果通知】（次のいずれかの方法で通知）

●受診された健診機関から通知

●受診した健診機関で結果を説明

【受診券をなくした場合】

被保険者証をご持参のうえ、役場民生課または各支所の窓口にて受診券の再交付申請を行ってください。

【問い合わせ先】

●役場民生課介護福祉係

☎2-3115

●山口県後期高齢者医療広域連合

医療給付係

☎083-921-7113

年金のたより

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書が発行されます ～年末調整・確定申告まで大切に保管を!～

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。

この社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務づけられています。

このため、平成26年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方については、**「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が本年11月上旬に日本年金機構本部から送付**されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(または領収証書)を添付してください。

また、平成26年10月1日から12月31日までの間に今年はじめて国民年金保険料を納付された方については、**翌年の2月上旬に送付**されます。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付のうえ申告してください。

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」についてのご照会は、控除証明書のはがきに表示されている番号にお問い合わせください。

<ねんきん定期便・ねんきんネット等専用ダイヤル>

☎0570-058-555(ナビダイヤル)

050から始まる電話でおかけになる場合は☎03-6700-1144

●自動音声でご案内します。自動音声案内に従って「3」を押してください。

<受付期間> 平成26年11月4日(火)～平成27年3月16日(月)

<受付時間> ●月～金曜日 午前9:00～午後7:00 ●第2土曜日 午前9:00～午後5:00

※祝日(第2土曜日を除く)、12月29日～1月3日はご利用いただけません。

○ナビダイヤルは、一般の固定電話からおかけになる場合は全国どこからでも、市内通話料金でご利用いただけます。ただし、一般の固定電話以外(携帯電話等)からおかけになる場合は通常の通話料金がかかります。

○「03-6700-1144」の電話番号からおかけになる場合は、通常の通話料金がかかります。

○「0570」の最初の「0」を省略したり、市外局番をつけて間違い電話になっているケースが発生していますので、おかけ間違いにはご注意ください。

■問い合わせ先 日本年金機構萩年金事務所 ☎0838-24-2158

役場住民課住民係 ☎2-0500

日本年金機構ホームページ <http://www.nenkin.go.jp/>

事業主のみなさんへ 個人住民税の特別徴収切り替えのお願い

山口県内全市町では、平成31年度までに住民税の特別徴収を原則義務化することになります。個人住民税の特別徴収への早期切り替えに、事業主の方のご理解ご協力をお願いします。

◆「特別徴収」とは 事業所等が、従業員の毎月の給与から住民税を徴収して町などに納める方法です。

原則として、事業所は毎月従業員に支払う給与から個人住民税を特別徴収(天引き)して、納税者(従業員)に代わって納めていただくように地方税法と町の条例で定められています。

◆特別徴収にすると
○所得税の源泉徴収の手続きとは違い、事業者の税額計算は不要です。(税額計算は町が行います)

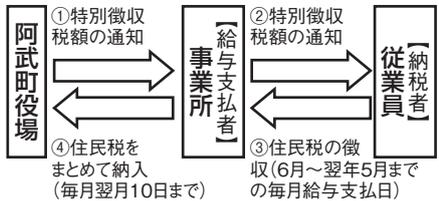
○毎年5月に、住民課から事業者(給与支払者)に確定した税額を記入した納付書と、通知書を送ります。通知書には個人ごとに月割りした税額をお知らせしていますので、その税額を毎月の給与から天引きして、翌月の10日までにまとめて納めていただきます。

○従業員の方は、金融機関や町の窓口に出向く手間が省けます。

◆特別徴収の申し込み
年度途中からでも特別徴収への切り替えは可能で、随時受け付けています。

◆問い合わせ先 役場住民課 ☎210500

特別徴収による納税の仕組み



*納入場所:町の窓口、指定金融機関、収納代理金融機関

表彰席

(敬称略)

ABU3 ソフトボール大会

10月3日 6チーム・町民グ
ラウンド
★優勝 阿武福祉会
★準優勝 チャレンジャー



阿武福祉会のみなさん

阿武町グラウンド ゴルフ大会

9月27日 75人参加・グリー
ンパークあぶ

★優勝 岡村僚太(東方)
★準優勝 市原茂甫(下東郷)
★第3位 金崎 洋(尾無畑)



入賞されたみなさん

第16回 萩近郷少年柔道大会

8月31日
萩ウエルネスパーク武道場
幼児の部



★準優勝 上田怜央(水ヶ迫)
★第3位 末益鼓一(水ヶ迫)

上田怜央くん 末益鼓一くん

第60回益田市柔道大会

9月28日 益田市民体育館
小学生の部(団体戦)
★準優勝 ABU柔道クラブ

阿武町人権を 考える集い 学習講座②

参加自由

日時 11月13日(木)
午後2時30分～3時30分
場所 阿武町のうそんセン
ター(福賀)
内容 講演「心にぬくもり
踏み出す勇氣」
講師 中村 実枝さん

定員は 先着40人

～ABU3・30運動推進事業～
にこここスローステップ®教室

運動習慣のあまりないみなさん、**若い若い**と言っ
ても自然にスタミナや筋力が低下します。そこで、気軽
にできるスローステップ®運動をしてみませんか。

今回は、福岡安全センターから健康運動指導士の方に
指導をしてもらいます。ぜひ、ご参加ください。

特徴 ①腰痛・膝痛があっても大丈夫！だれもが無理な
く簡単に始められます。補助具もあります。
②屋内で毎日できる運動です。
③20代～ メタボ予防にも効果があります。

- ◆日時 11月29日(土) 10:00～11:30
- ◆場所 阿武町町民センター 多目的ホール
- ◆募集人数 40人(定員になりしだい締めきります。)
- ◆申込み方法 各公民館の申込用紙又は電話
- ◆問い合わせ・申し込み先
阿武町教育委員会 ☎08388-2-0501

参加 チーム 募集

第29回 阿武町 力くらべ綱引き大会

この大会は、誰でも参加できる綱引き
をとおして、体力づくり・健康の増進及
び町民相互の親睦を図ることを目的とし
て開催されます。たくさんの参加と応援
をお待ちしています。

- ◆日時 12月7日(日) 開会式 9:00
競技 9:30～12:00(予定)
- ◆場所 阿武町体育センター
- ◆申込み方法 各公民館の申込用紙
- ◆問い合わせ先 阿武町教育委員会
☎08388-2-0501

スポーツで育てる
人とまちの元気 阿武町
～だれもが、いつでも、
どこでも、いつまでも～

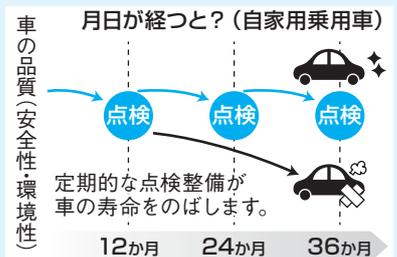
安全と環境保全是、クルマの点検・整備から

日常点検・定期点検でトラブル防止！燃費改善で環境にもお財布にもやさしく。

日常点検 日頃自動車を使用している中で、走行距離や運行状態などから判
断し、適切な時期に点検を行うことが必要です。

定期点検 安全確保・環境保護の観点から、自家用乗用車については1年ご
とに実施しなければなりません。

車検は、安全・環境面で国が定める基準に適合しているかどうかを一定の
期間ごとに確認するものであり、次の検査までの安全性等を保証するものではありません。使用者は日常点検
整備や定期点検整備を確実に実施し、仕様に応じた適切な保守管理を行う必要があります。





休日当番医

- 10/26(日) (郡)萩市むつみ診療所 吉部上 ⑥0149
- 11/2(日) (郡)萩市福川診療所 福井下 ⑤20027
- 11/3(月) (郡)福賀診療所 福賀 ⑤0863
- 11/9(日) (郡)松井医院 下田万 ②0345
- 11/16(日) (郡)萩市国保川上診療所 川上 ⑤42014

※当番医の確認は役場または各支所へ

緊急の場合は119番

日曜日、祝日、年末年始は
休日急患診療センターへ

☎0838-26-1397
(内科・外科・小児科・産婦人科・歯科)

萩・阿武健康ダイヤル24

24時間年中無休で健康や医療に関する
相談を受け付けています。

☎0120-506-322 (通話料・
★携帯電話に登録すると便利です (相談料無料))

お知らせ

阿武川流域 森林たくさん祭り

2014年

森の恵みを
体感してみませんか？

日時 11月15日(土)

午前10時～午後3時

場所 森の館萩(福井下、
阿武萩森林組合)

内容 バンブーオーケスト
ラ演奏、木工クラフト、椎
茸駒打ち、お楽しみ抽選
会、チェンソーアートの
実演、もちまきなど

※各地域の特産品販売や軽食
コーナーもあります。

主催 萩地域林業振興会連

絡協議会

問い合わせ先

萩農林事務所 森林部 森林
づくり推進課 ☎0838
-22-3366

相続相談会

司法書士による相談会を開
催します。相続以外の相談に
も応じます。

日時 11月15日(土)

午前9時～正午

場所 サンライフ萩

問い合わせ先 司法書士会
萩支部長 広石 ☎083
88-2-3181

萩税務署からの お知らせ

●税を考える週間

(11月11日～17日)

「税を考える週間」の行事
として、萩税務署管内の児
童・生徒のみなさんから応募
していたいただいた租税作品(絵
はがき・作文・習字)を展示
します。

日時 11月11日～15日

場所 スペースゼット(田
町商店街旧福永金物店)

●年末調整説明会

源泉徴収義務者の方を対象
にした平成26年分の年末調整
説明会を開催します。

日時・場所

- ①11月17日(月)午前10時～
正午・萩市須佐公民館3階
大ホール(※開催場所を須
佐総合事務所から須佐公民
館へ変更)
- ②11月18日(火)午前10時～
正午・萩市民館大ホール

●消費税および地方消費税の 納付は期限内!

消費税および地方消費税の
税率が、平成26年4月1日よ
り8.0%になりました。消費税
および地方消費税の課税事業

者の方は、期限内納付のため
の納税資金の準備をお願いし
ます。

問い合わせ先 萩税務署総
務課 ☎0838-22-0
900(代表)

※音声ガイダンスに従って案
内番号「2」を選択してくだ
さい。

11月は「労働保険適用 促進強化期間」です

労働保険(労災保険・雇用
保険)は、労働者の皆さんが
安心して働けるための制度
で、個人・法人を問わず労働
者を一人でも雇用している事
業主は、加入することが法律
で義務付けられています。

労災保険は、労働者が業務
上の事由で被災した場合に、
労働者や遺族を保護するため
に必要な給付を行います。
雇用保険は、労働者の生活
及び雇用の安定を図るために
必要な給付を行います。

まだ加入手続きがお済みで
ない事業主の方は、この機会
に手続きをお願いします。

問い合わせ先

萩労働基準監督署
☎0838-22-0750
ハローワーク萩
☎0838-22-0714

10月分 町内の求人情報

10月14日現在 (すでに決定済みとなっている場合があります。その際にはご了承ください。)

会社名	求人数	年齢	賃金	業種
有限会社 鹿野ファーム 阿武農場	1人	40歳以下	150,000円～200,000円	養豚作業者
小田建設 株式会社 砕石場	4人	64歳以下	180,000円～270,000円	重機オペレーター
	1人	40歳以下	160,000円～250,000円	普通作業員
小田建設 株式会社	2人	64歳以下	161,600円～218,600円	普通作業員
有限会社 福八	1人	不問	時給780円	コロッケ製造

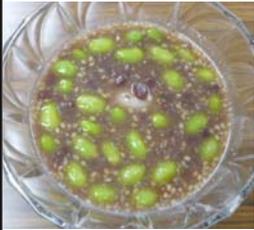
●問い合わせ先 ハローワーク萩・萩公共職業安定所 ☎0838-22-0714

わたしの食改料理

阿武町ヘルスマイト

★おすすめ料理レシピ
「奈古若葉学級・貧血予防レシピ」より
プチもち入りしるこ

【材料 (2人分)】



- ゆで小豆缶 100g
- 枝豆 (冷凍さや付き) 100g
- ① 水 1/2カップ
- すりごま (白または黒) 大さじ2
- ② 白玉粉 40g
- 水 大さじ2

【作り方】

- ①ボウルに②を入れてこね、1人3個ずつに分けて丸めて真ん中をくぼませる。鍋にお湯を沸かして、白玉を入れて茹で、浮いてきたら1分茹でてから水気をきる。
 - ②枝豆はさやから出しておく。鍋に①を入れて温めて、①の白玉を入れてから器に盛る。
- ※寒いときには温めて、暑いときには冷やしてもおいしく食べられます。

みんなでつくろう明日のページ

11月

日曜	行事予定
2日	第33回福賀大農業まつり 8:30【福賀小中グラウンド】
3月	宇田郷ふれあい祭り 10:00【ふれあいセンター】
5水	食改運営委員会 9:00【役場小会議室】 奈古ストレッチ学習会 9:30【町民センター】
6木	福賀地区・生涯現役若返り教室 10:00【のうそんセンター】
7金	福賀月例ボウリング大会 19:30【萩ユーズボウル】
8土	ルーラルフェスタ (～9日) 9:00【福の里直売所】
10月	健康教室「さくら会」9:00【町民センター】 防火パレード 9:30【町内三地区】
11火	すくすく乳児相談 10:30【母子健康センター】
12水	阿武町民生委員児童委員協議会定例会 8:30【役場会議室】 自治会長研修会 (仮称) 13:30
13木	農業委員会総会 9:00【役場小会議室】 宇田郷のびのびストレッチ楽集会 9:30【ふれあいセンター】 阿武町人権学習講座 (福賀地区) 14:00【福賀小学校】
14金	牛乳・乳製品利用料理講習会 9:00【のうそんセンター】 家計簿記帳・生活設計講習会 13:30【のうそんセンター】 福賀月例グラウンドゴルフ大会 19:00【福賀小グラウンド】
19水	奈古ストレッチ学習会 9:30【町民センター】
20木	奈古文化展 (～22日) 9:00【町民センター】
21金	のびのび幼児健診 13:00【母子健康センター】
22土	さん3ふるさと祭り 9:00【道の駅阿武町】
25火	奈古寿齢大学11月講座 9:30【町民センター】
26水	地域づくり研究集会 9:30【町民センター】
27木	宇田郷のびのびストレッチ楽集会 9:30【ふれあいセンター】
28金	宇田郷地区子ども会育成連絡協議会 19:30【ふれあいセンター】
29土	ここにこそロスステップ教室 10:00【体育センター】



児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。

11月は児童虐待防止推進月間です。

児童虐待とは・・・

- 身体的虐待: 殴る、蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺らせるなど
- 性的虐待: 子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの撮写体にするなど
- ネグレクト: 食事に十分な配慮、食事を食べない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かないなど
- 心理的虐待: 罵詈雑言による罵倒、無視、きょうだいごとの差別意識、子どもの目の前で親縁に別れて親を罵る、また虐待を口にするなど

赤ちゃんを優しく抱かれないで、赤ちゃんを強く揺さぶらないで、赤ちゃんを長時間泣かせるなど、赤ちゃんを傷つける行為は、赤ちゃんの心や体を傷つけ、成長を妨げ、将来の生活にも悪影響を及ぼす可能性があります。

虐待を受けたと思われる子どもがいたら、ご自身が児童や子育てに悩んだら、子育てに悩みや不安を感じたら、児童相談所や市町村の相談窓口にご連絡ください。

あなたの連絡・相談が子どもを守るとともに、子育てに悩む保護者を支援するための大きな一歩となります。連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。



0570-064-000



第33回萩総まつり

日時 11月16日(日)
午前9時15分～

場所 萩総合支援学校

内容 児童生徒のステージ発表、作品展、育友会バザー、食堂、喫茶等

問い合わせ先 山口県立萩総合支援学校
萩総まつり広報部
0838-25172
80(糸山)



阿武町の人口と世帯数 (9月末)

地区別	人口	世帯数	移動内訳
奈古	2,367(3)	1,069(1)	転入 10
福賀	670(-1)	305(1)	転出 7
宇田郷	620(-1)	311(0)	出生 1
合計	3,657(1)	1,685(2)	死亡 3

※ () 内数字は対前月比

9月の交通事故

区分	人身事故			物損事故
	件数	死者	負傷者	
萩警察署管内で起こった事故	6 (13)	0 (1)	9 (14)	121 (95)
うち阿武町内で起こった事故	1 (1)	0 (0)	4 (1)	7 (4)

() 内数字は前年件数



旬の
ごっそー

白菜(ハクサイ)

朝晩めっきりと冷えてきた今日この頃、ちょうど鍋が恋しくなる季節。白菜はギュッとしまり、甘みも増し、より美味しくなっています。



道の駅でも晩秋から冬にかけてのこの時期、白菜の取扱量は野菜の中で最も多くなります。



道の駅「阿武町」
支配人 田中良平

日本の食生活には欠かせない白菜ですが、原産地は中国で日本に入ってきたのは明治初め。日本の食生活に深く根付いてきたのは明治末期から大正にかけての頃で、以外と歴史が浅いのに驚いてしまいます。その後、各地で栽培されるようになり、全国的にみても大根、キャベツに次いで多く栽培されているようです。

白菜は大きく分けて結球、半結球、不結球の3種がありますが、出荷されてくるのはほとんど結球タイプで、一般的な料理としてはキムチ、浅漬けなどの漬物、鍋料理、煮物などにされることが多く、また豚肉との相性はとても良いようです。

生のままサラダでも歯ざわりよく美味しく食べられます。茹でたり、蒸したりと色々工夫してみましよう。

白菜はずっしりと重いものを選びましょう。丸のものは濡れ新聞で包んで縦にして野菜室に入れ保存します。切ったものはラップでしっかり包むかビニール袋に入れ冷蔵庫へ、早めに食べましょう。

◆問い合わせ先 道の駅阿武町物産直売所
☎08388-2-0355

あぶフォト倶楽部

作品は道の駅発祥交流館ギャラリーに展示中

会員作品紹介



タイトル「青蒼」梅地 幸穂(東方)

●コメント：青い空と青い海。つりを楽しむ人々。清ヶ浜は最高のビュースポットです。



タイトル「里の秋」出羽 朝一(浜の1)

●コメント：野柳の小川沿いの道で、河原に群生している彼岸花を見つけました。周囲の深い緑の中で午後の斜光を浴びて輝く彼岸花の美しさに、我を忘れて何度もシャッターを切りました。

次回定例会は11月27日(月)19:00～
町民センター 講座室です。

◆問い合わせ先 あぶフォト倶楽部事務局 ☎2-3111

俳句

天高し大玉運ぶ子らの声	昨日より今日の影濃し秋立ちぬ	満月を入れて明日の米を研ぐ	コンバイン音高々と秋高し	天窓に満月どかと居座りて	尼子氏の墓秋陰にひそとあり	ねじ花に初心に戻る道を聞く	町挙げて消火訓練天高し	何事も無きありがたさ月めでの	晩学の言葉紡いで虫浄土	大きな口開けし埴輪や天高し	毬棘や今が食べころ栗ご飯	友も老い我も老いたり敬老日	詰一句決まらぬままに虫とゐし	みづくろいされて案山子の頬被り	口笛もコーラスも行く花野道	裏山は児の秘密基地天高し	鼻先をまず近づけて菊の花
能野 泰枝(釜屋)	田中 弥生(木与)	水津 紅魚(浜の3)	河原 慶子(上郷)	出羽法泉子(浜の1)	米原 泉女(筒尾)	木村 信恵(久瀬原)	池田 幸枝(大里)	梅地 眞代(東方)	大倉 淑子(上万)	斎藤 孝子(宇田浦)	小田 衛(宇久)	林 弘子(浜の1)	柳井 恵子(平原)	原 清穂(伊豆)	佐々岡美保(中村)	高橋作之助(浜の1)	小野 一雄(下郷)